

8/

2012年6月4日

渋谷ヒカリエ クリエイティブスペース「8/」(呼称:はち)で 「渋谷東急イン アートワークデザインコンテスト」公開審査を実施

東京急行電鉄株式会社
株式会社東急ホテルズ

東京急行電鉄株式会社(以下、東急電鉄)と株式会社東急ホテルズ(以下、東急ホテルズ)は、2012年6月9日(土)14:00から、渋谷ヒカリエ8階のクリエイティブスペース「8/」(呼称:はち)にて、「渋谷東急イン アートワークデザインコンテスト」の公開審査を開催します。

「渋谷東急イン アートワークデザインコンテスト」とは、「渋谷の街」をテーマとしたアート作品を募集し、選ばれた作品を、2012年夏に改装する渋谷東急インの客室壁面アートとして採用するものです。募集期間は5月7日(月)～5月31日(木)で、40点の応募があり、そのうち8点が一次審査を通過しています。

6月6日(水)～6月8日(金)の3日間の11:00～20:00、一次審査を通過した作品を、「8/」のイベントスペース「コート」で展示し、訪れた方が気に入った作品に投票する一般投票を行います。

さらに、6月9日(土)14:00から「8/」のコミッティメンバー(中心メンバー)であるギャラリストの小山登美夫氏を迎え、公開審査を行います。公開審査では、製作者による作品プレゼンテーション、審査員からの質疑を行います。また、当日の公開審査では、ギャラリーの皆さまの製作者への応援も重要な要素となります。

本イベントを通して、東急電鉄と東急ホテルズは、渋谷ヒカリエの開業を機にますます進化する「渋谷」を盛り上げます。

「渋谷東急イン アートワークデザインコンテスト」の公開審査の詳細は別紙の通りです。

以上

【別紙】

< 渋谷東急イン アートワークコンテスト概要 >

- 作品テーマ 渋谷の街 「スタイリッシュ感」があり、宿泊者に「心の安らぎ」を感じさせるイメージ。
- 募集期間 2012年5月31日(木)必着 (応募期間は既に終了)
- 応募資格 不問
- 作品提出 1人2作品まで 未発表の作品に限る。
絵画、ドローイング、写真、版画、コンピュータグラフィックスほか平面作品
(A) 天地350mm×左右3,300mm(ベッドサイド用)
(B) 天地1,340mm×左右900mm(ウインドウサイド用)
- 提出方法 制作した作品をCD-R(W)、DVD-R(W)のいずれかのメディアに記録する。
メディア表面に住所・氏名・作品名を油性マジックで明記する。
(A)はA3サイズ横、(B)はA3サイズ縦、それぞれ1枚の紙に収まるよう縮小して
プリントアウトする。
応募用紙に必要事項を記入する。
をひとまとめにして送付する。
- 審査・発表 一次審査・・・募集締切後、厳正なる審査により優秀作品を選出
一般投票・・・6月6日(水)～6月8日(金)11:00～20:00
二次審査・・・6月9日(土)14:00～
結果発表・・・東急ホテルズウェブサイトにて、結果が決定次第速やかに発表
- 表彰 最優秀賞(1点)賞金 10万円
優 秀 賞(3点)賞金 5万円

主催 株式会社 東急ホテルズ

(コンテストに関するお問合せ先)

マーケティング&セールス部 営業企画戦略課
〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂1-21-2新南平台東急ビル7F
TEL 03-3477-6566 FAX 03-3477-9639

< 審査 概要 >

- 一般投票 会場・・・渋谷ヒカリエ8/ コート
日時・・・6月6日(水)～8日(金) 11:00～20:00
投票方法・・・一次審査通過作品をコート内に展示、その場で投票箱に投票
- 公開審査 会場・・・渋谷ヒカリエ8/ コート
日時・・・6月9日(土)14:00～
審査方法・・・製作者による作品プレゼンテーション、審査員からの質疑、一般投票(6/6～6/8)の結果などをもとに決定
審査員・・・小山登美夫ギャラリー 代表 小山登美夫
東急ホテルズ 渋谷東急イン 渋谷ヒカリエ8/ 関係者

< 小山登美夫氏プロフィール >

小山登美夫(こやま・とみお)

1963年東京生まれ。1996年に小山登美夫ギャラリーを開廊。奈良美智、村上隆をはじめとする日本アーティストの展覧会を多数開催するとともに、トム・サックスやフランツ・アカーマンなどを日本に紹介する。2005年銀座にTKG Editions Ginzaをオープン。2008年、京都に小山登美夫ギャラリー京都、TKG Editions Kyotoをオープン。2008年寄り明治大学国際日本学部特認准教授。著書に「現代アートビジネス」(アスキー新書)、「その絵、いくら?」(講談社)、「何もしないプロデュース術」(東洋経済新報社)、「見た、訊いた、買った古美術」(新潮社)。

以上